



# ジャパンサーチの連携方法

国立国会図書館  
(電子情報部主任司書 徳原 直子)

# ジャパンサーチとは

- さまざまな分野のデジタルアーカイブと連携し、我が国が保有する多様なコンテンツの**メタデータ\***をまとめて**検索・閲覧・活用**できる  
**デジタルアーカイブの利活用基盤（プラットフォーム）**
- **政府の「知的財産推進計画」等に掲げられている国の取組**  
運用主体：デジタルアーカイブジャパン推進委員会・実務者検討委員会  
（事務局：内閣府知的財産戦略推進事務局）  
システムの運用担当：国立国会図書館
- **2020年8月25日に正式版を公開**



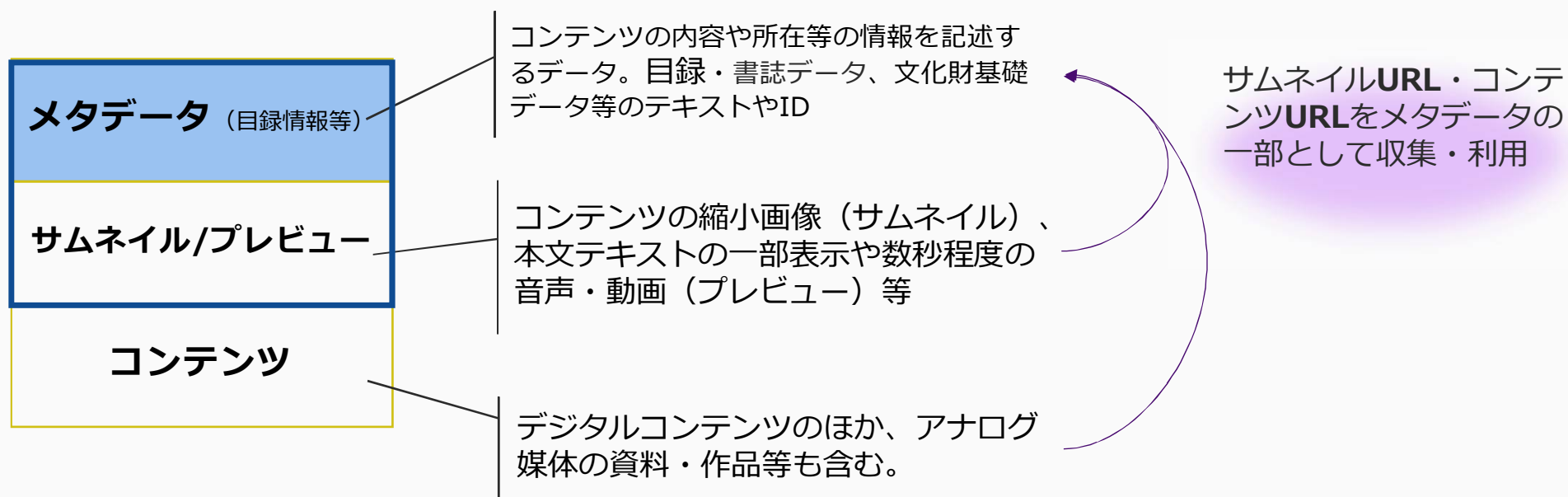
<https://jpsearch.go.jp/>

\*メタデータとは：

コンテンツの内容や所在等について記述したデータ。図書館の書誌データ、博物館・美術館の収蔵の目録データなど。

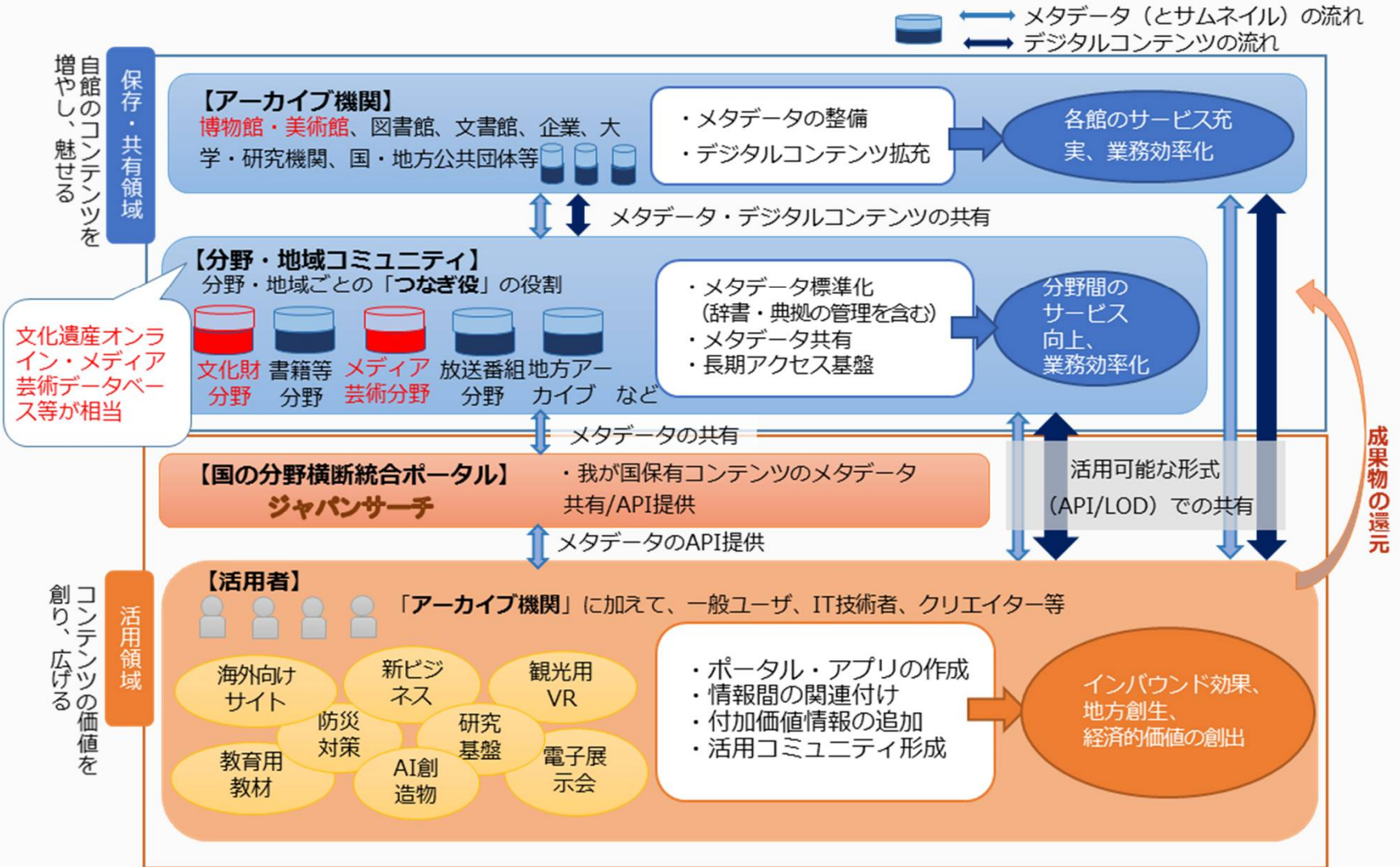
## ジャパンサーチの収集対象データと利活用の促進

**メタデータ**と**サムネイル**をオープンに（自由な二次利用が可能な条件で）流通させることで、コンテンツの活用が促進される



「デジタルアーカイブの構築・共有・活用ガイドライン」  
(平成29年4月 デジタルアーカイブの連携に関する関係省庁連絡会・実務者協議会)  
[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive\\_kyougikai/guideline.pdf](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive_kyougikai/guideline.pdf) を一部加工

# ジャパンサーチの役割の整理～メタデータの共有と利活用のサイクル



「デジタルアーカイブの構築・共有・活用ガイドライン」(令和29年4月 デジタルアーカイブの連携に関する関係省庁等連絡会・実務者協議会) 5頁より一部修正  
[http://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive\\_kyougikai/guideline.pdf](http://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive_kyougikai/guideline.pdf)

# ジャパンサーチ正式版の機能～3つの観点から

## クリックするだけで**楽しめる機能** 多様なコンテンツの紹介

- 様々なテーマに関する「**ギャラリー**」を提供  
(テーマ例：長崎、富士山、刀剣、和食、北斎、伊能忠敬 etc.)



## 分野の特性を活かした**検索機能**

### 横断検索



### テーマ別検索



### 画像検索

※類似の画像を  
検索可能

## 利活用促進の基盤となる**利活用機能**

- ジャパンサーチが集約したメタデータを**API**（外部提供インターフェース）で提供
- お気に入りを**マイノート**に登録し、注釈（メモ）を追加可能
- マイノートを外部のWebサイトに貼付できる**ウェブパーツ機能**
- マイノートの共同編集ができる**ワークスペース**
- 任意のメンバーから成る**プロジェクト**で、ジャパンサーチの全機能を体験



API (SPARQLエンドポイント) 画面

※ジャパンサーチ利活用スキーマ形式のデータを提供

# ジャパンサーチでの二次利用条件の工夫

## トップ画面

教育利用・商用利用可\*のコンテンツ数を表示

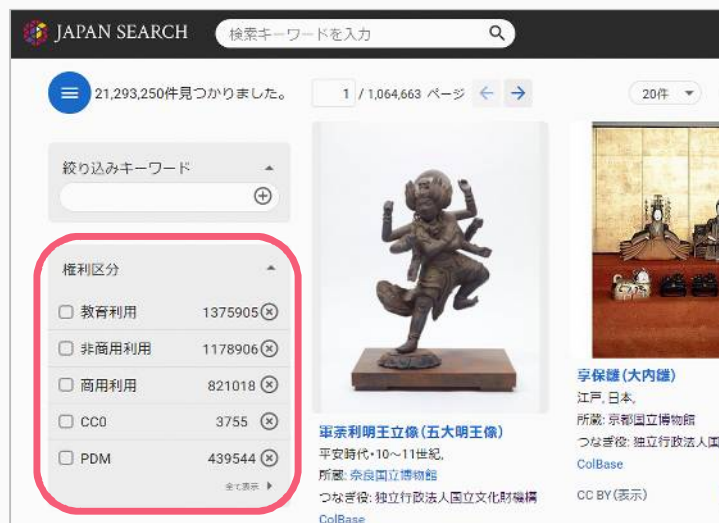
\*CC0, PDM, CC BY, CC BY-SA



クリックすると  
該当コンテンツ一覧に遷移

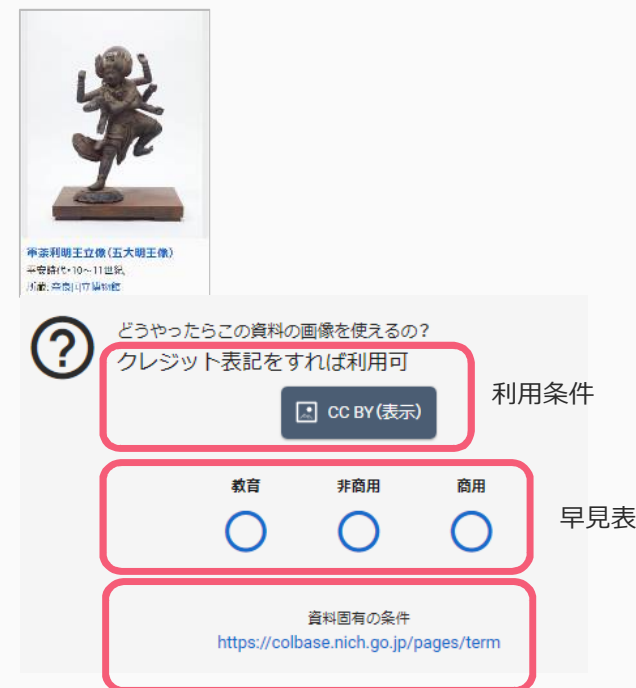
## 検索結果での絞り込み

検索結果のファセットで権利区分による絞り込みが可能



## 個別コンテンツ (早見表)

コンテンツの詳細画面で利用条件と利用目的別の「早見表」を表示



詳細：「デジタルコンテンツの二次利用条件表示について」<https://jpsearch.go.jp/policy/available-rights-statements>  
(連携機関向け) 二次利用条件の設定方法：「連携をご希望の機関の方へ」<https://jpsearch.go.jp/cooperation>

【資料固有の条件】  
利用規約ページ等へのリンク

# ジャパンサーチの活用事例

## ■ 小・中・高を対象に、ジャパンサーチを使った調べ学習授業

- 大井 将生, 渡邊 英徳. ジャパンサーチを活用した小中高でのキュレーション授業デザイン：デジタルアーカイブの教育活用意義と可能性. デジタルアーカイブ学会誌. 2020年4巻4号, pp.352-359.  
[https://doi.org/10.24506/jsda.4.4\\_352](https://doi.org/10.24506/jsda.4.4_352)

## ■ 大学の博物館学芸員課程におけるキュレーション実習授業

- ワークショップ感想. 東京農工大学科学博物館ニュース速報Vol.45 (2020/12/10) ,pp2-4.  
<https://www.tuat-museum.org/wp-content/uploads/2020/12/fb4808c4fe32f46232856f609f7176cf.pdf>
- 都留文科大学 博物館情報・メディア論講義

## ■ 地域課題解決のためのイベントでの地域情報の収集・発信

- 2020アーバンデータチャレンジ京都：ジャパンサーチ・タウン  
<https://lab.ndl.go.jp/event/udc2020/>
- 2020アーバンデータチャレンジ和歌山～南方熊楠を知る～南方熊楠顕彰館資料とジャパンサーチを活用した地域資源発見プロジェクト  
<https://www.minakata.org/manabi/udc2020/>

## ■ 連携機関におけるジャパンサーチAPIを活用した地域資料の紹介サイトの構築

- 青森県立図書館 デジタルアーカイブ リンク集デジタル資料  
<https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/top/digital/link.html>



大井将生「小学校・中学校における探求学習へのジャパンサーチ活用事例」より抜粋  
<https://jpsearch.go.jp/static/pdf/event/useevent2021/2.pdf>



青森県立図書館デジタルアーカイブ  
<https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/top/digital/link.html>

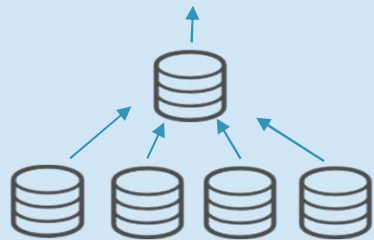
詳細：ジャパンサーチの利活用事例 (<https://jpsearch.go.jp/usecase>)

# 連携方針

## 分野・地域コミュニティの「つなぎ役」経由の連携が原則

① 同分野・地域内のアーカイブ機関のデータベースをまとめるポータルを構築

JAPAN SEARCH

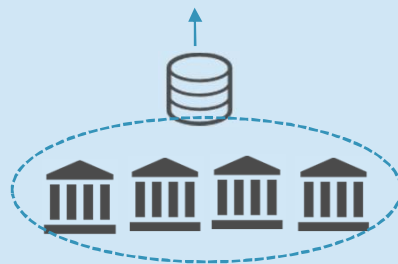


(事例)

- 文化遺産オンライン (文化庁)
- S-Net (国立科学博物館)
- NDLサーチ (国立国会図書館)
- Japan Content Catalog (VIPO)

② 同じ組織内の複数機関のデータを集約したデータベースを構築

JAPAN SEARCH

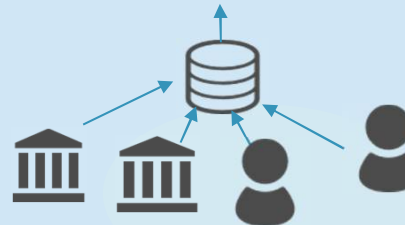


(事例)

- nihuINT (人間文化研究機構)
- ColBase (国立文化財機構)
- 国立美術館所蔵作品総合目録検索システム (国立美術館)

③ 同じ分野・テーマの資料を様々な団体又は個人から集約したデータベースを構築

JAPAN SEARCH

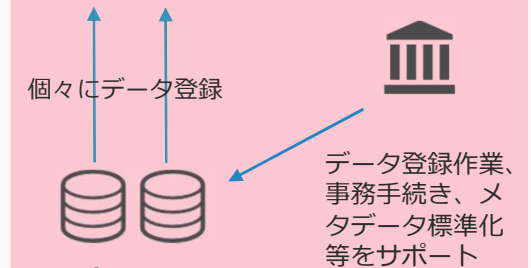


(事例)

- 放送ライブラリー公開番組DB (放送番組センター)
- 「にいがた地域映像アーカイブデータベース」(新潟大学)
- 「魚類写真資料データベース」(国立科学博物館、生命の星・地球博物館)

④ データベースをもたないが、つなぎ役としてアーカイブ機関への情報提供、事務手続き、メタデータ標準化等をサポート

JAPAN SEARCH



(事例)

- 全国美術館会議経由で、愛知県美術館、東京富士美術館等と連携

## 直接連携

メタデータ集約を行うつなぎ役が明確ではない分野・地域については、条件に当てはまるアーカイブ機関との直接連携を検討

- 国の機関であり、当該分野におけるコンテンツを幅広くカバーしているアーカイブ機関
- 公益に資する目的のため、当該分野におけるコンテンツを幅広くカバーしているアーカイブ機関
- 唯一性・独自性の高いコンテンツ群を塊として扱う分野・地域を代表するアーカイブ機関
- その他、実務者検討委員会において適当と認められるアーカイブ機関

## ジャパンサーチの連携状況 (令和3年5月28日現在)

### 26 連携機関（つなぎ役）：国の機関、大学、地方自治体、公益法人、民間機関等

国の機関	地方自治体	大学	公益法人・民間機関等
国立国会図書館 国立公文書館 総務省・内閣官房IT総合戦略室 文化庁 国立科学博物館 国立美術館 国立文化財機構 国土地理院	県立長野図書館 三重県 和歌山県立文書館	(国立大学) 人間文化研究機構 新潟大学 東京大学 東京農工大学科学博物館 京都大学総合博物館  (私立大学) 慶應義塾大学 立命館大学アート・リサーチセンター 早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	映像産業振興機構 渋沢栄一記念財団 <b>全国美術館会議</b> 日本写真保存センター 日本放送協会 放送番組センター 南方熊楠顕彰館

## ジャパンサーチの連携状況 (令和3年5月末現在)

124データベース

分野	主なデータベース名	メタデータ件数
書籍等	「国立国会図書館サーチ (NDLサーチ)」から「国立国会図書館デジタルコレクション」「青森県立図書館デジタルアーカイブ」等	10,061,153
自然史・理工学	「サイエンスミュージアムネット (S-Net)」「魚類写真資料データベース」、「南方熊楠邸資料：蔵書、標本、文書」、「蚕織錦絵コレクション」等	5,398,025
公文書	「国立公文書館デジタルアーカイブ」、「和歌山県歴史資料アーカイブ」等	4,008,159
人文学	「人間文化研究機構統合検索システム niHuINT」から43件のデータベース、「ARC古典籍ポータルデータベース」、「渋沢栄一関連会社名・団体名変遷図」、「東京大学学術資産等アーカイブズポータル」、「京都大学研究資源アーカイブ」から3件のデータベース等	2,823,530
美術	「国立美術館所蔵作品総合目録検索システム」、「写真原板データベース」、「愛知県美術館コレクション」等	501,228
地域	「三重の歴史・文化デジタルアーカイブ」から19件のデータベース、「にいがた 地域映像アーカイブ データベース」、「信州デジタルコモンズ」から2件のデータベース等	389,198
文化財	「文化遺産オンライン」から国指定文化財等データベース、「ColBase 国立博物館所蔵品統合検索システム」、「Keio Object Hub」等	353,072
映画	「国立映画アーカイブ所蔵映画フィルム検索システム」、「映像でみる明治の日本」等	81,650
放送番組	「放送ライブラリー公開番組データベース (ドラマ)」、「動画で見るニッポンみちしる」等	80,868
舞台芸術	「演劇情報総合データベース」から4件のデータベース等	78,592
データセット	「データカタログサイト」等	27,317
アニメ・ゲーム	「日本アニメーション映画クラシックス」、「Japan Content Catalog」から「JACCクリエイター検索」等	6,576
地図	「古地図コレクション」	1,462

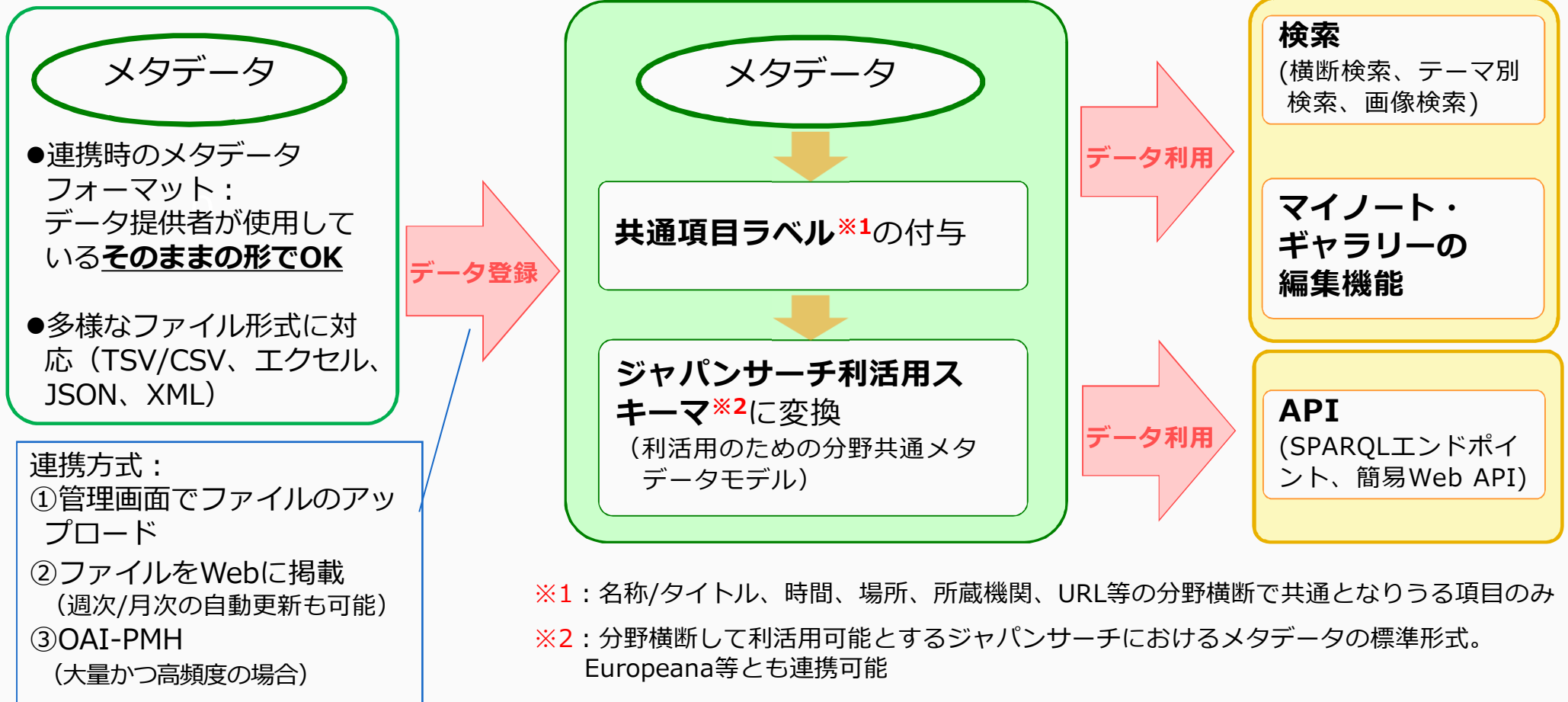
※分野は、一つのデータベースに複数登録可能

# メタデータ連携と活用までの流れ

## つなぎ役・アーカイブ機関

## ジャパンサーチ

## 利用者・活王者

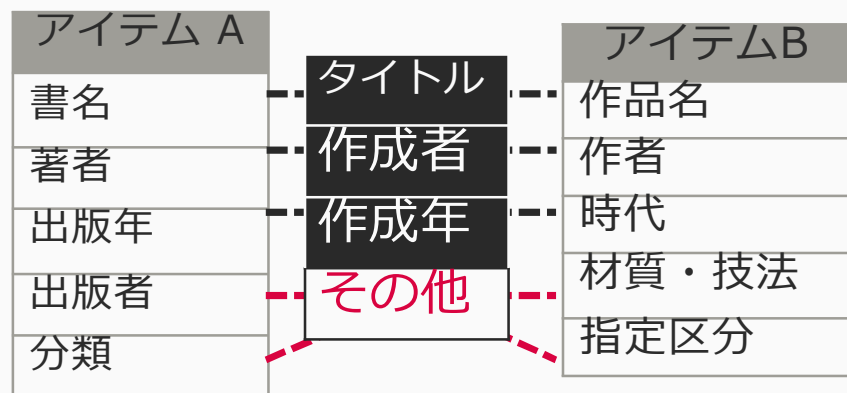


# 共通項目とマッピング

## 従来の方式

全てのメタデータ項目を単一フォーマットにマッピング

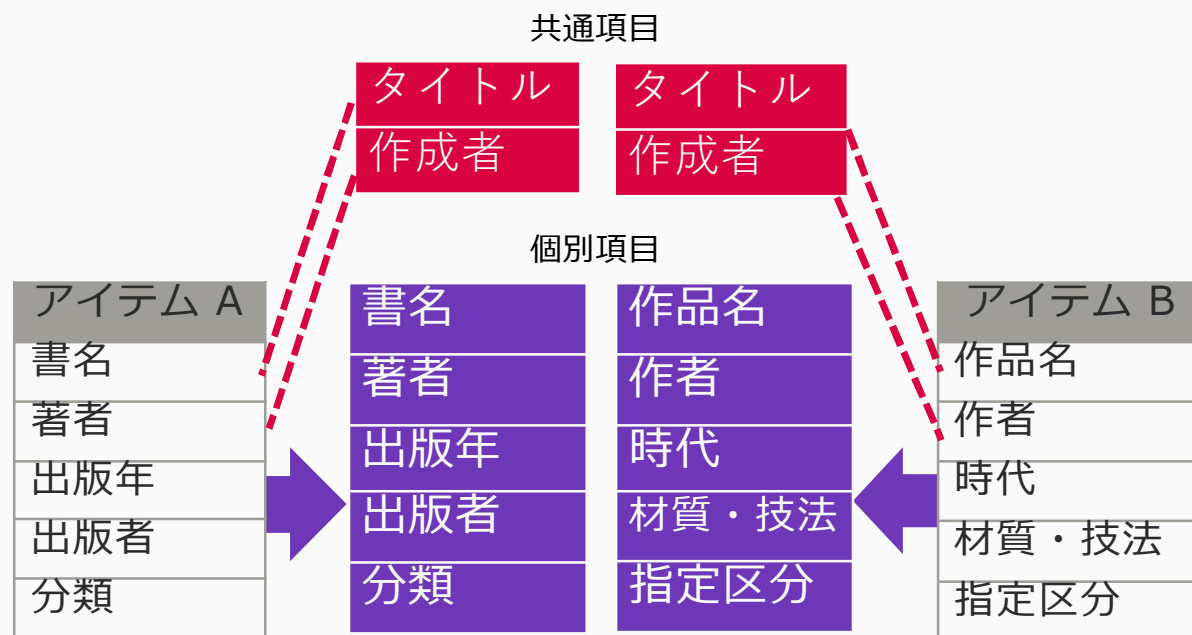
マッピングできない項目は、「その他」や「注記」等に紐づけ



## ジャパンサーチ

登録されたメタデータ項目（個別項目）に「共通項目ラベル」※を付与し、分野横断の串刺し検索を実現

※タイトル、年代、作者、提供者、URL等の分野横断で共通となりうる項目のみ



# 管理画面

The screenshot shows the management interface for JAPAN SEARCH. At the top, there is a search bar with the text "検索キーワードを入力" and a magnifying glass icon. Below the search bar is a navigation menu with the following items: 管理, データの管理, データベース, ギャラリー, テーマ別検索, プロジェクト, ワークスペース, 画像, 機関情報の管理, 機関設定, メンバー設定, 機関紹介ページ, その他, お知らせ, and 統計(試験版). The main content area is titled "連携機関向けのお知らせ" and "データの管理". Under "データの管理", there are several items listed with descriptions:

項目	説明
データベース	様々なフォーマットからデータを取り込んでデータベースを作成します。
ギャラリー	メタデータなどをリスト等の形式で編集し、ギャラリーを作成して公開する事が出来ます。
テーマ別検索	検索範囲や検索項目を指定して特定のテーマに特化した検索画面を設計します。
プロジェクト	組織の下にプロジェクトを作成します。プロジェクトは別の組織のように振る舞い、その上にデータバ
ワークスペース	ギャラリーを共同で編集するための作業場を作ります。
画像	アップロードした画像を管理します

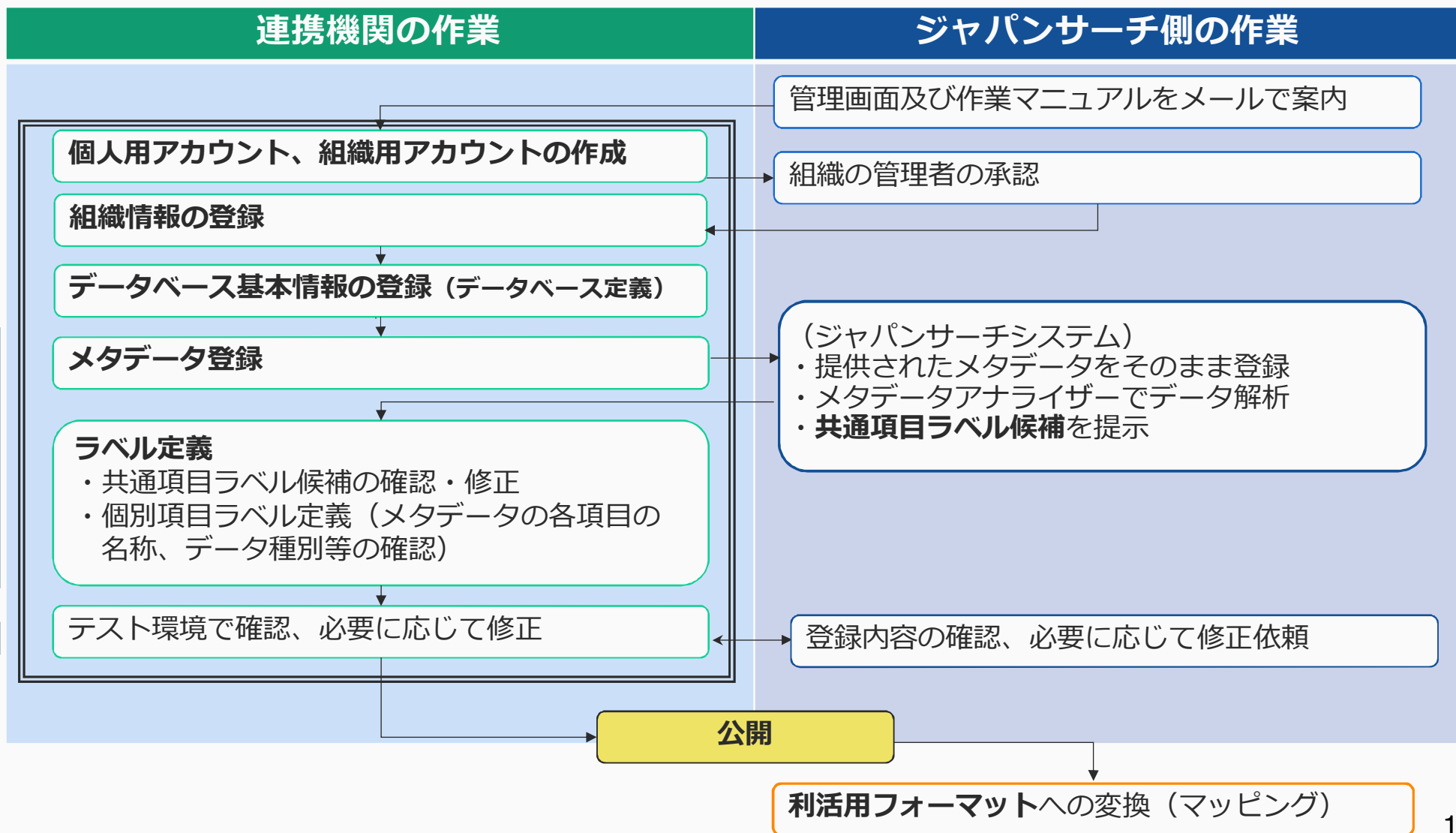
On the right side of the screenshot, there is a blue callout box with the following text:

**組織用アカウントでログイン  
管理画面でできる操作：**

- 組織情報の登録
- 組織メンバー管理・権限管理
- データベースの登録
- ギャラリーの作成
- テーマ別検索の作成
- プロジェクトの作成
- ワークスペースの作成
- アップロードした画像の管理

At the bottom of the page, there is a footer with "ヘルプ" on the left and "一覧 English" on the right.

# ジャパンサーチ上で行う作業の流れ



- アカウント作成
- 組織登録
- データベース作成
- メタデータ登録
- テスト公開
- 一般公開

# 1. データベース基本情報の登録（データベース定義）

項目名	種別	意味
ID	必須	データベースのID
データベース名（日本語）	必須	データベースの名称（日本語）
データベース名（英語）	必須	データベースの名称（英語）
データベース名（読み）	必須	データベースの名称のヨミ（全角かな又はカナ）
データベースの説明（日本語）	必須	データベースの説明（日本語）
データベースの説明（英語）	推奨	データベースの説明（英語）
カテゴリ	必須	データベースが扱うコンテンツの種別。選択式（アニメ/映画/ゲーム/公文書/自然史・理工学/書籍等/人文学/地域/地図/データセット/美術/舞台芸術/文化財/放送番組/マンガ/メディアアート）
サブカテゴリ		データベースが扱うコンテンツの種別。選択式のカテゴリを補うための情報
メタデータの権利表示（日本語/英語）	推奨	ジャパンサーチに登録されているメタデータの権利情報/二次利用条件について記載 記入がない場合は、CC0扱い（著作物性のある項目のみCC BYの場合は、項目名とCC BYの記載が必要）
メタデータAPIの利用		メタデータをジャパンサーチ利活用データとしてAPI提供する条件 選択式（API取得可能/一部項目利用不可/API利用不可）
サムネイル画像の権利表示（日本語/英語）	推奨	ジャパンサーチにURLが登録されているサムネイル画像の権利情報/二次利用条件（対象のサムネイル画像がある場合）
コンテンツの権利区分	推奨	デジタルコンテンツの二次利用条件で、検索・絞込み用に16種類からの選択式となっている（選択肢は、「（参考）ジャパンサーチで付与可能な二次利用条件表示一覧・早見表との対応表」を参照）。 個々のコンテンツによって権利区分が異なる場合は、共通項目ラベル定義又はコンバータ対応が可能
コンテンツの権利表示（日本語/英語）	推奨	自機関のデータベースで公開しているデジタルコンテンツの権利情報/二次利用条件の特記事項。CCライセンスのバージョン（最新でない場合）、自機関の詳細な利用条件ページURL、その他留意事項等
コンテンツ公開状況	推奨	デジタルコンテンツのアクセス範囲 選択式（「ウェブ公開」「限定公開」「デジタルコンテンツなし」「コンテンツによってアクセス可能性が異なる」） 個々のコンテンツによって公開状況が異なる場合は、共通項目ラベル定義又はコンバータ対応が可能
コンテンツ種別	推奨	データベースが扱うデジタルコンテンツのファイル形式の種別 選択式（画像/動画/文書/表形式/音声/3D/コンテンツによって異なる） 個々のコンテンツによって公開状況が異なる場合は、共通項目ラベル定義又はコンバータ対応が可能
データベースのURL	推奨	データベースのURL
代表画像	推奨	データベースの代表画像 * 未設定の場合、「連携データベース一覧」でNO IMAGEとなるため、画像の設定を推奨
所蔵機関の一括設定		所蔵機関の名称
所蔵機関URLの一括設定		所蔵機関のURL
簡易IIIF-API		IIIF画像を持っていないデータベースで、コンテンツURLをジャパンサーチに登録している場合、コンテンツにアクセスがあった際に自動的にアップロード画像を作り、ジャパンサーチ経由でIIIF配信できるようにする機能 （注意点）アップロード画像を生成する際、ジャパンサーチ側でコンテンツ画像を複製・保存される

## 2. ラベル定義

### ● 共通項目ラベルを付与する項目

項目名	種別	意味
ID	必須	オリジナル（ソース）データの一意的ID。レコードのURIに使われる。
名称/タイトル	必須	レコードの名称。検索結果の表示に使われる。
名称/タイトル英語	あれば必須	レコードの英語名称又はローマ字
名称/タイトルヨミ	あれば必須	レコードの名称の読み。
最終更新日	あれば必須	データの最終更新日
URL	あれば必須	レコードのリンク先のURL
サムネイル画像URL	あれば必須	サムネイル画像のURL【複数登録可】 メタデータになくても、一定の規則性を持つURLの場合はコンバータ対応が可能
コンテンツURL	推奨	対象のデジタルコンテンツ公開URL【複数登録可】 メタデータになくても、一定の規則性を持つURLの場合はコンバータ対応が可能
IIIFマニフェストURL	あれば必須	IIIFマニフェストURL
コンテンツ種別		対象のデジタルコンテンツの種類。データベース定義と異なる場合に設定。
コンテンツの権利区分	あれば必須	データベース定義と異なる場合に設定。コンテンツの権利情報/二次利用条件だが、検索・絞込み用に15種類の選択式になっている。
コンテンツ公開状況	あれば必須	データベース定義と異なる場合に設定。デジタルコンテンツのアクセス範囲をコード値で指定。「ウェブ公開」「限定公開」「デジタルコンテンツなし」の選択式。
解説	推奨	対象に関連する解説
解説（英語）	推奨	対象に関連する解説（英語）
人物/団体		対象の作成・公表に関わった人・組織（作者、発行者、出演者等）【複数登録可】
時間/時代		対象に関連する時間（制作年、対象時期等）【複数登録可】
場所		対象に関連する場所（発行地、制作地等）【複数登録可】
座標		対象に関連する座標
所蔵機関	あれば必須	オリジナルのコンテンツを所蔵する者。データベース定義と異なる場合に設定
所蔵機関URL		所蔵機関のリンク先URL。データベース定義と異なる場合に設定 (検索結果から、オリジナルのコンテンツの所蔵機関のWebサイトやデータベースに遷移させたい場合)

### ● 個別項目ラベルの定義

(オリジナル) ソースデータの項目の名称、データ形式等の定義の確認を行うのみ。必要に応じて項目の説明の追加が可能。 16

# ジャパンサーチにおける二次利用条件表示の設定

## データベース基本情報

項目	記入例
メタデータの権利表示	<code>&lt;a href="https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/deed.ja" rel="nofollow"&gt;CC0&lt;/a&gt;</code>
サムネイル画像の権利表示	<code>&lt;a href="https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja" rel="nofollow"&gt;CC BY&lt;/a&gt;</code>
コンテンツの権利区分	CC BY
コンテンツの権利表示	<p>・資料の記載内容は改変を加えずそのままの状態でご公開しています。現在では不適切な表現を含む場合がありますが、歴史的資料としてご理解の上、ご利用下さい。&lt;br&gt;</p> <p>・当館所蔵品以外の公開画像について、営利目的での利用を希望する場合は、当館までご連絡してください。</p> <p>詳細は和歌山県歴史資料アーカイブ「<code>&lt;a href="https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/monjyo/archive/index.html" rel="nofollow"&gt;利用案内&lt;/a&gt;</code>」を参照。</p>

## (データベース紹介ページ)

## (個々のコンテンツ詳細画面)

## (参考) デジタルコンテンツの権利区分と「早見表」の対応関係

		教育利用	非商用利用	商用利用
ツール	CC0	○	○	○
	PDM (パブリックドメインマーク)	○	○	○
クリエイティブ ライセンス	CC BY (表示)	○	○	○
	CC BY-SA (表示-継承)	○	○	○
	CC BY-ND (表示-改変禁止)	△	△	△
	CC BY-NC (表示-非営利)	○	○	×
	CC BY-NC-SA (表示-非営利-継承)	○	○	×
	CC BY-NC-ND (表示-非営利-改変禁止)	△	△	×
Rights Statements	著作権あり	×	×	×
	著作権あり-教育目的の利用可	○	△	×
	著作権なし-契約による制限あり	△	△	△
	著作権なし-他の法的制限あり	△	△	△
	著作権未評価	×	×	×
その他	著作権未決定-裁定制度利用著作物	×	×	×
	該当なし	—	—	—

○ = 利用可、△ = 条件付き利用可、× = 無断利用不可 (要許諾)

どうやってこの資料の画像を使えるの?  
許諾を得ずに教育目的では利用可

著作権あり-教育目的の利用可

教育 非商用 商用

資料固有の条件  
権利者の許諾のもと、研究・教育を目的に、閲覧、利用できる。利用にあたっては、新潟大学人文社会科学系附属地域映像アーカイブ研究センターの許可が必要。『にいがた 地域映像アーカイブ・データベース』の『ご利用方法』を参照。

早見表の例

詳細 : ジャパンサーチ「デジタルコンテンツの二次利用条件表示について」のページを参照  
<https://jpsearch.go.jp/policy/available-rights-statements>

# 連携をご希望の皆様へ（お願い）

## 1. メタデータの整備

「ID」「名称/タイトル」のみ必須ですが、次の点にもご留意ください。

- IDは永続的であり、システムリプレース等の際に変更されないものにする
- ジャパンサーチからとぶリンク先ページの「固定URL」
- 「サムネイル画像URL」「コンテンツURL」
- （可能なら）名称/タイトルの英語

## 2. 二次利用条件の設定

メタデータ、サムネイル、デジタルコンテンツの利用条件の設定及び公開についてご検討ください。

- ジャパンサーチでは、メタデータは「**原則CC0**」
  - ※国際的流通を意識（Europeanaと同レベル）
    - ・著作物性のあるもののみCC BYでも可。民間機関のメタデータなど原則に対応できない場合はデータベースごとに利用条件を設定可能
    - ・ユーザには、CC0であっても出典等の情報を明記するよう、サイトポリシーでお願いしています
- サムネイルはCC0/CC BY相当に
- デジタルコンテンツのウェブ公開を増やし、可能ならCC BY相当に
- 詳細な利用条件を説明するページがあれば、ジャパンサーチからそこへのリンクも貼れます。

可能な範囲で、オープンな利活用にご協力をお願いします。

詳細：「**ジャパンサーチとの連携方法【簡易版】**」

[https://jpsearch.go.jp/static/pdf/cooperation/renkei\\_simple\\_20201124.pdf](https://jpsearch.go.jp/static/pdf/cooperation/renkei_simple_20201124.pdf)

お問い合わせ、連携希望は

<https://jpsearch.go.jp/contact>



JAPAN SEARCH 公式 (@jpsearch\_go)



JAPAN SEARCH 公式 YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCSK72iSEQMzEcu8BWLEFzPQ>